

REMAINS

朝酌矢田Ⅱ遺跡で 平安時代末頃の集落跡を確認

今年度は、矢田の渡しの東にある丘陵上で発掘調査をしました。

11世紀～12世紀の土器片とともに柱穴などが見つかったことから、平安時代末頃に集落があったことが分かりました。

この調査区の南側では『出雲国風土記』に記された「朝酌渡」の一部と考えられる石敷き遺構が見つっています。今回発見された集落跡は、朝酌渡が使用されなくなった後のものであり、朝酌地域の移りかわりを知る上で貴重な資料となります。

古代末～中世の建物跡

土器の出土状況

ACTIVITY INFORMATION

せせらぎに ぼくも魚も すきとおる 河川愛護月間

ご存じですか?

7月は「河川愛護月間」。ご存じでしたか? 美化・環境整備、そして遊ぶことによって河川を愛そう、そんな月間だったのです。愛護月間は過ぎましたが、「ミズベリング縁日」等、川のイベントはこれからも盛りだくさん。いっぱい川を愛して下さいね♥

愛護月間にちなんだ絵手紙は10月いっぱいまで募集中!

詳しくはこちら ▶
<https://www.mlit.go.jp/river/aigo/index.html>

大橋川コミュニティセンター

〔休館日〕土日祝祭日・年末年始 〔開館時間〕9:30～16:00 〔駐車場〕なし
〒690-0887 松江市殿町383番地 山陰中央ビル1階
TEL (0852) 28-3621 FAX (0852) 28-3623

E-mail: izumo@cgr.mlit.go.jp
ウェブサイト: <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/comisen/>

大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同して管理・運営をしています。



2023. 8
Vol.66

大橋川改修情報紙

大橋川コミュニティセンター

松江会場

帰ってきた ミズベデカンパ

水辺で乾杯
2023

～ 7月7日午後7時7分に全国一斉乾杯 ～

七夕であると同時に、川の日でもある7月7日。水辺で乾杯は、そんな日の夕方に集い、グラスを交わし、水辺の魅力を再発掘するイベントです。

今年度は4年ぶりの対面開催ということで、松江会場を始め、各地で笑顔がはじけました。

松江会場となった白潟公園では、松江市が主催する「松江湖畔公園（白潟公園）水辺の賑わい空間創出事業」のプレイベントとしてキッチンカー等の出店もあり、大きな盛り上がりを見せました。

大橋川改修では、治水だけでなく水辺に親しめる環境・景観を創っていきます。

雲南会場

飯南会場

出雲会場

ミズベリング松江協議会
Facebookページ ▶▶

ミズベリング松江協議会
Instagram ▶▶▶▶

ミズベリング松江
ロゴマーク ▶▶

斐伊川水系治水事業 100年のあゆみ

起工から今年で100周年を迎える斐伊川水系の改修事業。ダムが完成、放水路が運用を開始し、水系の一端を担う大橋川でも、皆様のご協力により川の拡幅や堤防整備が進んでいます。これからも、国・県・市町が一体となり、斐伊川水系の治水対策に取り組んでまいります。

1 8 9 3 年	1 9 2 2 年	1 9 2 3 年	1 9 4 3 年	1 9 4 5 年	1 9 5 0 年	1 9 6 4 年	1 9 6 5 年	1 9 6 6 年	1 9 7 2 年	1 9 7 6 年	1 9 8 2 年	1 9 8 6 年	1 9 9 1 年	1 9 9 4 年	1 9 9 9 年	2 0 0 0 年		2 0 0 2 年		2 0 0 4 年	2 0 0 5 年	2 0 0 6 年	2 0 0 9 年	2 0 1 0 年	2 0 1 1 年	2 0 1 2 年	2 0 1 3 年	2 0 1 5 年	2 0 2 1 年				
M 26 年	T 11 年	T 12 年	S 18 年	S 20 年	S 25 年	S 39 年	S 40 年	S 41 年	S 47 年	S 51 年	S 57 年	S 61 年	H 3 年	H 6 年	H 11 年	H 12 年		H 14 年		H 16 年	H 17 年	H 18 年	H 21 年	H 22 年	H 23 年	H 24 年	H 25 年	H 27 年	R 3 年				
・台風による洪水発生（死者54人、浸水家屋19133戸（島根県内の被害））	・斐伊川直轄改修事業に着手 （斐伊川および大橋川の改修を直轄事業として実施することが決定）	・内務省改修計画を立案（5月7日起工）	・台風26号による洪水発生（死傷者6人、浸水家屋3745戸（旧斐伊川流域））	・枕崎台風による洪水発生（死傷者4人、浸水家屋580戸（旧斐伊川流域））	・下流への流出土砂を低減するため、 斐伊川上流部で直轄砂防事業に着手（昭和36年完了）	・山陰北陸豪雨による洪水発生（死傷者109人、浸水家屋20579戸（島根県内の被害））	・梅雨前線による洪水発生（死傷者23人、浸水家屋11988戸（島根県内の被害））	・斐伊川水系の一級水系指定工事実施基本計画の策定 （これまでの治水計画を踏襲し、工事内容や流量等、基本的な事項を示す計画を策定）	・梅雨前線による洪水発生（死者12人、浸水家屋24953戸（旧斐伊川流域））	・工事実施基本計画の改定（斐伊川・国・神戸川・島根県） （斐伊川及び神戸川における、ダム・放水路・河川改修による総合的かつ一体的な治水計画に改定）	・大橋川改修に着手（同年10月に中断）	・志津見ダム建設事業に着手	・尾原ダム建設事業に着手	・斐伊川放水路事業に着手	・斐伊川放水路事業について、地域の皆様により理解していただくために、放水路ふれあいセンターを開所	・鳥取県西部地震により、中海湖岸堤などに亀裂や沈下が発生		・斐伊川水系河川整備基本方針（国）の策定 （工事実施基本計画を踏襲し、斐伊川水系の河川整備の考え方や方針を示す計画を策定）	・斐伊川水系河川整備基本方針（島根県）の策定 （工事実施基本計画を踏襲し、神戸川水系の河川整備の考え方や方針を示す計画を策定）	・農林水産省が、宍道湖・中海の淡水化中止	・大橋川改修について、地域の皆様により理解していただくために、大橋川コミュニティセンターを開所	・斐伊川水系河川整備基本方針（国）の策定 （工事実施基本計画を踏襲し、斐伊川水系の河川整備の考え方や方針を示す計画を策定）	・社会情勢の変化により、中海土地改良事業の計画変更 （干拓事業の計画変更・廃止）	・中海、境水道で高潮等による浸水被害が相次ぎ発生	・梅雨前線による洪水発生（浸水家屋1460戸（旧斐伊川流域））	・斐伊川放水路事業の進捗により、二級水系神戸川を一級水系斐伊川に編入	・中海土地改良事業の計画変更、神戸川の編入を受け斐伊川水系河川整備基本方針を変更	・斐伊川水系河川整備計画【国管理区間】の策定 （斐伊川水系の今後20年間の整備目標や具体的な実施内容を示す計画を策定）	・志津見ダム建設事業の完了	・大橋川改修の再開	・斐伊川放水路運用開始	・天神川水門完成	・上追子川水門・排水機場完成

災害 / 計画 / 事業

災害 / 計画 / 事業

～斐伊川・神戸川治水事業の集大成～

大橋川改修を契機とした今後100年のまちづくり

斐伊川・神戸川の治水については、上流部の志津見ダムと尾原ダム、中流部の斐伊川放水路はすでに完成を見ているものの、下流部の宍道湖・中海の湖岸堤整備を含む大橋川改修が完了して初めて、流域全体の治水安全度が万全なものとなります。

加えて、当該改修では、中心市街地での河道拡幅による家屋移転を伴うことから、治水対策に合わせて、本市が策定した「宍道湖・大橋川かわまちづくり計画」に基づき、市街地の賑わいを創出する、水辺を生かしたまちづくりを進めることとしています。

治水と水辺空間の利活用にともに取り組むことで、世界に誇れる「水の都・松江」を築いてまいります。



松江市長 上定昭仁



■ 志津見ダム（飯南町）



■ 尾原ダム（雲南市、奥出雲町）



■ 斐伊川放水路（出雲市）